

皆さま、元気でお過ごしでしょうか？暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。

今回のテーマは「『働く』を考えたこれからの住まい」です。

ここ数年、新しい働き方として、テレワークが急速に浸透しています。

自分または家族の誰かが自宅でお仕事という光景も、めずらしいものではなくなりました。

今回は、自宅にテレワーク空間を作る時のコツについて考えてみましょう。

🌿 テレワークはどこで行う？

納戸や利用しなくなった子供部屋は、ワークスペースへのリフォームに最適。

また、寝室の一角を利用するのもおすすめです。

他の生活空間から区切られていて、日中ほぼ利用されることのない寝室は、実はお仕事にも向いています。

ただし、睡眠前には、仕事の資料やパソコンをしっかりと片付けて、くつろぎの空間に仕事の空気を残さないよう気をつけましょう。

🌿 隠す収納で集中できる空間を

リビングなど、生活の中心となる場所をワークスペースにする場合の問題点は、集中力が削がれてしまうこと。

生活用品が目に入れば、やはり気が散ってしまいます。

そんな時は、「隠す収納」を活かした部屋作りで視野をスッキリ。

オフの時間には、今度は仕事道具をしっかりと隠して、メリハリをつけてください。

クローゼットや収納を小さなオフィスにリフォームするのもおすすめです。収納の棚板を活かして、デスクとして活用するなど、アイデアは様々。扉を閉めるだけで、ワークスペースごと“隠れる”ようにしてしまえば、サッとオフに切り替えできて便利です。疲れた時に癒してくれる緑も忘れないで。ぜひ目にはいるところに観葉植物を。



家族全員がストレスなく暮らせる、家庭の中のワークスペースとは？
「仕事」と「暮らし」の区切りをしっかりとつけて、
オン/オフを切り替えてできる空間作りがポイントです。



◆暮らしメモ◆ ダークなインテリアを活かす照明に注目！

家族の誰かがオンライン会議、またはオンライン授業中、一そんな時、気になるものが生活音や窓からの騒音。少しの生活感も“可愛嬌”とも言われますが、気になって仕事や勉強に打ち込めなくなるとは困ります。ここではオンライン中の雑音対策をご紹介します。

●ヘッドセットを使おう

パソコン内蔵のマイクは音を広く拾う傾向があるので、雑音が入りがち。気になる方は、聞き取りやすく、会話に適したヘッドセットを使ってみて。



●光を反射する素材

話しかけない、ワークスペースに立ち入らないなど、家族の間で会議/授業中のルール作りをしておきましょう。家族全員が快適に過ごすために、それぞれ譲り合うことも大切です。

●窓からの騒音に注意

家庭内でどんなに気を付けていても、車の騒音やペットの鳴き声、工事の音などが外から飛び込んでくる……こんな時は窓からの騒音対策を。防音シートや遮音効果のあるカーテンがおすすめです。また、内窓を取り付ければ、防音効果はさらにアップ。ぜひお試しを。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898) 36-8182
FAX (0898) 36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp